

ブ
デー夫妻

鐵道と京電が決勝

中二部

一國二死位大島左越三座
田中の左翼左の二座打に

干瀨（干瀨地所なる瀨）

北土よりつれ
ら正午頃が千鶴、二川廻船所をのどく

2010年10月10日 星期六

七時より開き

[illegible]

問題の二砂炭田！

結局は共同経営か

關係が微妙で本府も手を焼く

更に六合同も再燃せん

丸仁米の格付

十月限から優遇さる

日本穀物配分会の十月限から優遇さる。丸仁米の格付は、十月限から優遇される。これは、米の品質が優れているためである。...

久し振りに私鐵會社創立計畫

鎮南浦新安州間に

鎮南浦新安州間に私鐵會社創立計畫。これは、交通の便を良くするためである。...

注目の米

鮮米満洲進出

鮮米満洲進出。これは、米の需要が増えているためである。...

紐育市場の大瓦落

諸株一齊大暴落

二九年以来の現象

紐育市場の大瓦落。これは、米の需要が増えているためである。...

土米建築協会の相互保証組合

近頃實現せん

時潮に乗って叫ぶ

棉作の資本經營

朝鮮商議所棉商組合等が

近頃共同調査開始

新瀉羅津命命航路

朝鮮は別箇に新設する

同航路の内航統一説は虚傳

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

米倉在庫漸減

株式再落

引続は暴落

依然現狀

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

株式再落

引続は暴落

依然現狀

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

株式再落

引続は暴落

依然現狀

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

株式再落

引続は暴落

依然現狀

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

株式再落

引続は暴落

依然現狀

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

株式再落

引続は暴落

依然現狀

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

株式再落

引続は暴落

依然現狀

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

米期

日本國民に寄す

蔣介石

長篇小説 大鳥逸平

大衆小説 大鳥逸平

森田 草平

中央公論

獨裁權は何處へ

河上博士

世界經濟會議の吊鐘

敢へて轉向批判に答ふ

馬關戦争

飯場

中央公論

獨裁權は何處へ

河上博士

世界經濟會議の吊鐘

敢へて轉向批判に答ふ

馬關戦争

飯場

中央公論

獨裁權は何處へ

河上博士

世界經濟會議の吊鐘

敢へて轉向批判に答ふ

馬關戦争

飯場

日本生命の優秀なる業績

保有契約高 十二億餘萬圓

二億八千餘萬圓

日本生命保險株式會社

家庭庭園の藝の手引

原野植物圖譜

誠文堂

ロンドン行を

當業者に慫慂

我外務當局の意向

天機御麗はし

葉山御用邸に於ける
兩陛下日々の御動靜

[illegible]

名案の米統法も
相當の難關に逢着

實施第一年に於て

「眞實報告」来る十一月二日より
 披露される米販試験の施行規則
 によれば、農林省試験に於て
 立役を盡いでるが、試験と
 雨期からも米販生産等につき種
 々の希望もあり、又本報第一期
 の買入自治的補助の方策を如何に
 するか等の技術的議論もあり、殊
 に今年の増産期には、十萬石以上
 の過剰供給が豫想され、米上物
 が格別希少でなく、米販生産上
 期間的の名義たる米販試験法もそ

戰區接收協定

大連會議の協定通り解決

廿三日より實行す

廿三日よりこれが進行に着手することには決定した、日本側委員は多大佐は廿日山崎宗素山崎の來泰廿一日國體神社で新居に歸還したが、支那側委員の報告書により一、李濟軍は今後二ヶ月間關東軍に取囲其他は解散する二、李濟は今後二ヶ月間關東軍

は全部の駐留を廿五日左の如く支那側より撤去された一、李濟軍は今後二ヶ月以内に撤退し地四ヶ所を保安隊監視に取圍其他は解散する

赤軍の集結は
信ぜられ

その筋に入電なし
といふべきものではない

國民所得
調查方法

特別委員會で
八項目を決定
及事務の利得差額
右項目の留保は既解の資料詳細調査、班調査に基きこれを調査すること、實地調査は代表者若手の世帯につき来る十二月廿一日これ

麻藥制限條約
我國も協力

阿片委員會に出席の
川口技師歸任談

京城保導聯盟
近く結成式

けふ京畿道會議室で
第一回打合せ會開催

接收計畫

全部を發表す

日滿軍と馮軍

國境を挟んで對峙

熱河西部は連日降雨

[illegible]

先づ俸給引上

[illegible]

惠 る け 警

内地と同様に優遇案要求

帝都の空を護る

國境警備大綱目を閉して、近郊の中心地、麹町防衛隊に東京警備司令部を援の下に、陸軍少佐を駐屯せしめて、三月廿四日一時より防衛司令部に警備隊員三千名を召集し、司令部の上で、上級幹部の談話、演説、報告、相互質問、九点、等々、に密接な上下連絡の要を、指導を施し、夜中に、夜中の火、防衛その他防衛隊行風を、習はせられた。(二)砲臺を要られ九の南方面(下掲抄)下に砲臺を築ける防衛隊隊員の活動

露領漁區借區料
納入を拒絶さる

[illegible]

野崎肛門科
入院隨意
京城岡崎町七
電九三番

自 動 瓦 斯 發 生 器

(文 化 瓦 斯 燈)

大東亞火油公司

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

近藤洋行

殖利=零 債=運福

[illegible]

新三民主義

●レコードは
キングが今
人氣の焦點

夏の傑作名盤
を特別介紹し、
廉價有歌 〆六〇

出船の夜
A・渡辺 光子
B・東海林太郎

●國民歌 〆六〇

●日本音頭
日本の心
A・羽衣 歌子
B・羽衣 歌子

●海謡 〆二六〇

●掛取新戦術
春風亭 柳橋
二人は新戦術
と名付、
切替、
かな 〆六〇

●臨時發賣
A・〆六〇

●童謡 〆六〇

ヨットうかべて
コロコロ様
石崎 喜久子

●秋田おばこ
酒田おばこ
組 成田 山竹
組 八木 金井 正重


●四萬の湯煙り
演の踊り
丸山和歌子
時勢さん

●隔田をどり
渡草屋 敏連
隔田をどり
東海林 太郎

●各一枚、一圓五十銭

●全國有名藝言
話店におきます

●大日本雄辯會談社
編修發行



力大
定價 拾錢包
貳百萬個にて

致し
ます

入粒百五
錢十五金

◎ 故に皆様の保健の爲に

◆悪疾流行の時	◆飲食の後
◆他人に接する時	◆汽車電車に乘降の時
◆執務勉強の時	◆遠足運動の時
◆口中の臭き時	◆酒宴を召上る時
◆焚煙を望む時	◆音楽を使ふ時
◆気分悲しき時	◆疲勞したる時

カオルの二三事の中に述べた、**本體を口を介せば**、マスク、ウガイの必要等と同時に**口臭**を要知し、**胃腸**を健康にしたいのである。

◎ 本日より直ちに**カオル**の御常用をおすゝめ致します

東京市日本橋區水天宮前
株式會社 本舖 安藤井筒堂
藥品部

